

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	入居者様個人の残存能力に合わせた役割を持っていただいているが、毎日の生活の中での意欲が見られない。自分から率先して行動をしていただけだと考える。気分転換としては、ドライブや買い物支援を取り入れているが外出の際、職員増員が体制的に厳しいのが現状である	本人の意志によって楽しみをみつけたり、簡単なことでも役割を持ち喜びや達成感を感じることができるようになる	職員はよく観察し、どのような事が出来るのか、どのような事ができないのかを見極め、本人にあった方向性を見つけると共に無理なく目標に向かっていけるよう支援する	6ヶ月
2	35	災害時の避難場所をご家族にもお伝えしてあるが、夜間が職員一人体制なので、緊急時の対応に不安を感じているご家族もある。自宅が近い順番に連絡網を作成、緊急時には早急に駆けつける事ができるようになっている。今後は地域との連絡や連携を更に密にしていかなければならない	職員に防災教育をし、全職員が緊急時に対応することができ、地域住民の協力を得ることができる施設を作る	日頃から地域住民との交流を深め、地域の行事や奉仕作業等にも入居者様もできるだけ参加し、理解をいただき緊急時には支援をもらえるように交流をする	6ヶ月
3	10	ご家族が来苑する際に入居者様の様子等をお知らせしたり、報告しているが、一部のご家族からの信頼を得ることができていないようなので、原因を見つけ理解を得られるよう職員で話し合い改善に向けていく	入居者様、全てのご家族に信頼され満足していただける施設を作る	今回のご家族へのアンケート結果でもわかるように、多少の不満があってもご家族はなかなか言い出せないのが現状であるように思う。苑に対する要望等を直接いただけるよう信頼関係を更に構築していけるよう努力する	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。